

NXLF 伏見横大路プロジェクトに係る
配慮書案

令和 7 年 11 月

NX・TC リース&ファイナンス株式会社

目 次

第 1 章 事業計画の特性等	1
1-1. 事業者の氏名及び住所	1
1-2. 事業の名称及び種類	1
1-3. 事業の背景及び目的	1
1-4. 施設の位置及び規模検討	2
1-4-1. NX・TCリース&ファイナンス株式会社の物流施設の開発・運営実績	2
1-4-2. 施設の位置検討	2
1-4-3. 施設の規模検討	2
1-5. 事業計画の概要	4
1-6. 事業計画の期間	4
1-7. 対象事業計画で定めようとする立地場所、施設配置等に関する事項	5
第 2 章 地域特性	12
2-1. 自然的状況に関する事項	12
2-1-1. 地象	12
2-1-2. 水象	15
2-1-3. 気象	17
2-1-4. 生態系	18
2-2. 社会的状況に関する事項	20
2-2-1. 人口及び世帯数	20
2-2-2. 産業	23
2-2-3. 土地利用状況	24
2-2-4. 上下水道	26
2-2-5. 交通の状況	26
2-2-6. 施設の配置状況	29
2-2-7. 文化財の分布状況	29
2-3. 環境の概況	34
2-3-1. 温室効果ガス	34
2-3-2. 大気質	35
2-3-3. 騒音・振動	37
2-3-4. 悪臭	37
2-3-5. 水質	39
2-3-6. 地下水	41
2-3-7. 土壌汚染	44
2-3-8. ダイオキシン類	44
2-3-9. 公害苦情	45
2-4. 関係法令による地域指定等	46
2-4-1. 京都市環境保全基準	46
2-4-2. 環境基準	55
2-4-3. その他の法令等	67
第 3 章 複数案の設定	88
3-1. 複数案の設定の考え方	88
3-2. 複数案について	88
3-2-1. 第 1 案	88
3-2-2. 第 2 案	88

第4章 環境要素等の抽出	91
4-1. 環境要素	91
4-1-1. 環境影響要因の抽出	91
4-1-2. 環境影響要因との関係	91
4-1-3. 比較・評価対象とする環境要素の選定理由	95
第5章 予測・評価	96
5-1. 工事中	96
5-1-1. 温室効果ガス等（二酸化炭素）	96
5-2. 存在	98
5-2-1. 景観	98
5-2-2. 電波障害	102
5-2-3. 日照阻害	105
5-3. 供用	110
5-3-1. 大気質	110
5-3-2. 騒音	116
5-3-3. 振動	119
5-3-4. 交通	121
5-4. 評価のまとめ	124
5-5. 総合評価	125
第6章 計画段階環境配慮の検討	126
6-1. 実行可能な範囲内で環境影響をできる限り回避し、又は低減するための配慮内容	126
6-1-1. 工事での配慮	126
6-2. 存在・供用後の配慮	128